

研究課題番号	SⅡ-8
研究課題名	温室効果ガス収支のマルチスケール監視とモデル高度化に関する統合的研究
研究実施期間	令和3年度～令和5年度
研究機関名	国立環境研究所
研究代表者名	伊藤 昭彦

1. 委員の指摘及び提言概要

大気、海洋の GHG 観測で動態を把握し、グローバルな GHG 収支変動把握、排出削減のシミュレーションを実施し、その改善、高度化にも取り組んでおり、グローバルストックテイク（GST）をはじめ、環境政策への貢献も高く評価したい。3つのテーマ間で、観測・監視、大気モデルや地球システムモデル、物質循環モデルなど、様々な分野連携もあり、しっかりとした成果が生み出されている。地域・国別の推定については、最終成果報告書では、どこまでの空間スケールの絞り込みができるのかをまとめて頂きたい。なお、「GST への貢献」については、国際的な議論を通じて求められるものも変化することが想定されるので、的確な貢献を行うために、成果のとりまとめについては臨機応変な対応をお願いしたい。

2. 採点結果

評価ランク：S